

障害のある人の“労働・雇用”を

Promote “Work and Employment” of PWDs with Asian Friends

アジアの仲間とともに



ワーカビリティ・ジャパン（WJ）は、皆さまからのご支援でアジアにおける障害のある人の就労支援策の発展に貢献します。今後とも活動を継続できますよう、賛助会費にご協力ください。

WJ（※）は、世界やアジアの団体と協力し、障害のある人々の働くこと等を支援するための条件の改善提案を行うこと、ならびに市民社会への啓発を目的とする団体です。

国際的な障害のある人の就労に関する取り組みを学びながら、日本の役割について検討し、特にワーカビリティ・アジア（WAsia）の支援に力を入れています。

WAsia は、アジア各国の障害のある人の就労・雇用を拡充するために活動を続けており、2022 年 2 月現在、13 カ国・地域の 47 団体が加盟しています。WAsia の活動には大きな期待が寄せられていますが、アジアには経済格差が厳然と存在し、活動に制限が生じています。

WAsia では毎年会議が行われており、他国の状況や好事例を学んだり、情報交換したりする貴重な場となっていますが、参加するためには自国の経済水準に照らしたらとてつもなく高額な費用が必要となります。そのため、会議参加をあきらめたり、その費用を個人的に捻出しなければならなかったりする現状があります。

WJ は、アジアの一員として WAsia 会議参加者に対する支援を続けており、14 年間で約 19 人が日本の支援を受けて会議に参加しています。アジア各地で WAsia メンバーは、政府による支援もなく社会に貧困と差別が根強く残る中、日本とは比較にならないほど厳しい環境のもとで、明るくエネルギーに活動しています。WAsia での交流を通じて日本側もたくさんのことを学んでいます。

WJ は継続して活動していくため、賛助会費制度を設けています。「障がいのある人の就労支援」という目的を同じとする WAsia のメンバーのために、ぜひご理解とご協力をお願いいたします。

※発足時より、「ワーカビリティ・インターナショナル・ジャパン（WIJ）」として活動してきましたが、2021 年 8 月「ワーカビリティ・ジャパン（WJ）」へと名称変更を行いました。

構成団体 全国社会就労センター協議会、日本セルフセンター、きょうされん、ゼンコロ

ワーカビリティ・ジャパン（WJ）事務局宛（FAX：03-3355-7666）

WJ 2022 年度賛助会費申込書

◆賛助会費(年間):1口 5,000 円(何口でも可)

1. 下記申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはメールにてお申込みください。
2. お申込み送付後、下記口座にお申込み金額をお振込みください。

三菱 UFJ 銀行 新宿通支店 普通 3274939
ワーカビリティ ジャパン 代表 阿由葉 寛(ダイヒョウ アユハ ヒロシ)

お申し込み日： 年 月 日

団体名	※個人でお申し込みの方はご記入不要です。 （ご担当者名： ）		
フリガナ お名前(代表者)			
ご住所			
E メール	※こちらのアドレスに各種ご案内をお送りさせていただきます。		
電話番号		FAX 番号	
お申込金額	1口 5,000 円 × _____ 口 = _____ 円（会計年度 4 月～3 月）		
お振込み予定日	年 月 日頃		
通信欄			

※ご記入いただきました情報は、WJの活動案内の他、WAsia ニュースレターの配信、WAsia 会議のご案内等に利用させていただきます、ご本人様の事前の同意がある場合、または公的機関から開示を求められた場合を除き、第三者に提供いたしません。

【お申込み・お問い合わせ】ワーカビリティ・ジャパン事務局

〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-13-1 大橋御苑駅ビル別館 2 階 日本セルフセンター内

TEL：03-3355-8877 / FAX：03-3355-7666 / Email：center@selpjapan.net